

そもそも、地域での広報って何のためにやるの？



地域広報の目的は、情報発信を通じて

地域住民のみなさんとの関係を作る ことです

誰でも知らないことやわからないものには、不安感や関わりたくないという思いを持ってしまいます。そのような不安感などを解消していくためにも、情報を発信し、活動をお知らせしていくことが大切です。



地域では日々さまざまな取組みがおこなわれています。
しかし、せっかくの良い取組みも情報が届いていないと…

行事に参加してみたいけど、
いつどこでやっているのか
わからないし…

何をやってるのかよく
わからないのに会費を
払う意味あるの？

町内会なんて自分には
関係ないや～



地域の中で関係づくりが上手くいっていない状態に…



地域住民を巻き込んでいくためには、
地域のことを知ってもらうことが重要です！

活動を見える化しよう！

活動に関わっている方には当たり前のことでも、知らない人に伝わっているとは限りません。
大きなイベント・行事だけではなく、日々の活動の様子も合わせて発信をしていくことで、
活動への理解を得ることにつながります。

行事の開催案内、報告
防犯灯の設置状況
清掃・見守り活動
など

情報をお届け

会費はこういうところに
使われてるんだ！

いつも公園や道路が
きれいなのはこの方たち
のおかげなんだ

この行事、こんな感じでやっ
てるんだ。次は子どもと参加
してみようかな



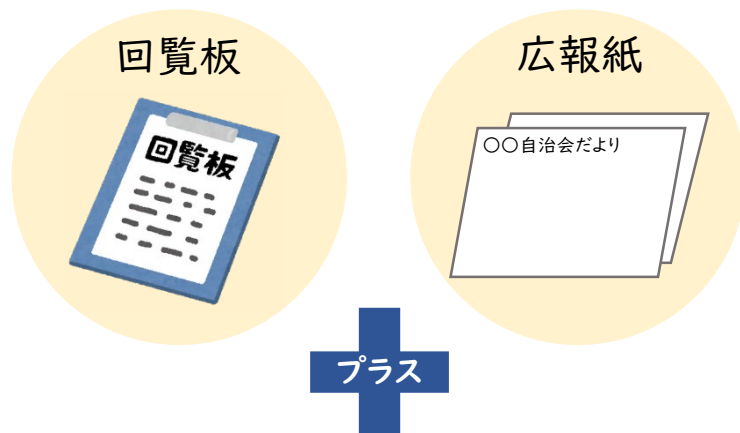
安心感



信頼感

広報の手段を考えよう！

これまでの広報の手段は…



こんな課題も…

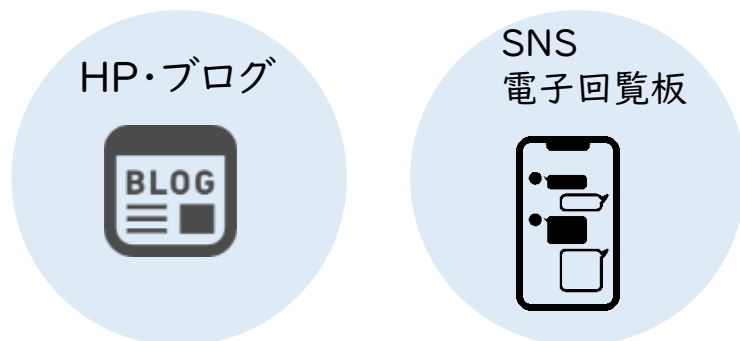
- ・配布に労力がかかる
- ・紙面の制限があり、掲載できる情報が限られている

回覧板は

- ・全世帯に回るのに時間がかかり、情報が古くなる
- ・手元に情報が残りにくい

デジタル媒体に！

これまでの広報手段にデジタル媒体をプラスすることで、情報発信の幅がひろがります



- ・リアルタイムで発信
- ・同じ内容を何度でも配信可能（使用するツールによる）
- ・写真などをたくさん掲載できる

- ・配布や回覧板を回す手間がなくなり、負担の軽減にもつながる
- ・手元ですぐに確認が可能

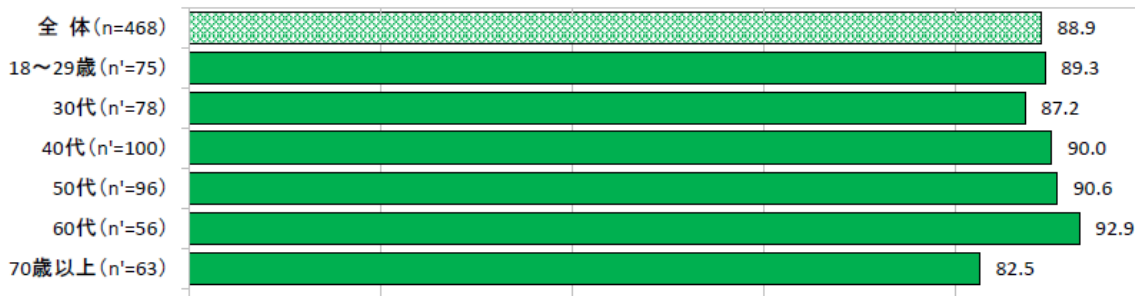
次ページでは電子回覧板を導入した自治会の事例をご紹介します



日頃の連絡や情報収集はインターネットでおこなう人が多い！

70歳以上でも82.5%の方が情報収集に利用しているという結果！

■情報収集



インターネットの利用目的

連絡、情報交換 **94.4%**

情報収集 **88.9%**

自治会長に聞きました！

福重3丁目自治会 世帯数：約980世帯

情報
発信負担
軽減

今回は「デジタル回覧板」というサービスを利用し、回覧板の電子化を進めている福重3丁目自治会の事例をご紹介します！

50戸以上で回覧板を回している組もあり、回りきるのに1カ月以上かかっているところもあるそうです。導入の経緯や使用感について伺いました。

Q 導入のきっかけを教えてください

以前から「回覧板を回すのが大変だ」という意見が上がっていたため、回覧板の電子化はずっと検討していました。

初めはLINE公式アカウントを使っていましたが、無料で送信できる件数に制限ができたため、他の手段を探していたところ、この「デジタル回覧板」を見つけました。

無料で使えるということと、閲覧する側の操作が簡単ということで、導入を決めました。

Q どのように周知されましたか？

アプリのインストール方法や閲覧の仕方を回覧板で回しました。

高齢者の中には操作がわからない方もいらっしゃるのですが、そういう方々にはふれあいサロンでアプリをインストールし、閲覧方法を伝えました。

初めは「難しそう」という心理的ハードルがあるようですが、操作を教えると使えるようになります。やはり最初の抵抗感を取り除くことが大事ですね。

Q 登録者数はどのくらいですか？

登録者数は確認できない仕様になっているのでわかりませんが、各記事の閲覧数は見ることができます。

閲覧数から考えると、400人以上は登録してくださっているのではないのでしょうか。

Q どんな内容を掲載していますか？

自治会だよりや活動のお知らせのほか、交番だよりなど、回覧板で回しているものはすべて掲載するようにしています。

Q 紙の回覧板に変化はありましたか？

紙での閲覧が不要な世帯には回覧板の確認表に斜線を引いてもらい、必要な世帯にのみ回すようになりました。

紙を回さない世帯が増えてくると「次の家まで持っていくのが遠くて大変」という理由でデジタル回覧板を利用し始める方もいました。

回覧板自体を全く回さなくなった組はありませんが、一番減ったところは2軒のみ紙での閲覧希望になりました。そこは、それぞれに配布するようにしています。

デジタル回覧板を導入したことで、「家を空けることが多いから助かる」という声も聞きますし、町内の方の負担感を減らすことはできていると感じています。

【利用しているサービス】

「デジタル回覧板」

提供：株式会社クレアンスメアード



HPへアクセスできます

■特徴

- 無料で利用可能
- 利用者の個人情報を取得せずに使用できる

※閲覧してもらうためには利用者のスマホにアプリをダウンロードする必要があります

実際の
アプリ画面→



「ふくコミ」でも情報発信！

福岡市地域コミュニティサイト「ふくコミ」の西区インフォメーションページでは、自治協議会や自治会・町内会の行事や取組をご紹介します。

地域支援課にご連絡いただければ、取材にも伺います。
地域の方に取組みを知ってもらうために、お役立てください！

記事掲載例

いざというときに備えて「防災出前講座」を開催@愛宕浜校区

西区 愛宕浜校区 愛宕浜校区自治協議会

2024-06-07

令和6年6月1日（土）に愛宕浜校区自治協議会主催の防災出前講座が開催され、自治会長や各種団体代表者など、校区の自主防災組織のメンバー約30人が参加しました。

講座では西区防災・安全安心基の職員が講師を務め、高潮や津波、地震等、愛宕浜校区の災害特性を紹介し、それぞれのハザードマップの見方や、災害情報の収集方法、日頃の備えなどの説明がありました。



●高潮ハザードマップの説明

小戸4丁目1区町内会「ふれあい祭り」@内浜校区

西区 内浜校区 小戸4丁目1区町内会

2024-06-11

令和6年6月2日（日）に小戸天神苑公園で、小戸4丁目1区町内会の「ふれあい祭り」が開催され、幼児からお年寄りまで約190人が参加しました。

（福岡市町内会活動支援事業補助金活用事業）

昨年10月に実施した時は145人の参加でしたが、今年はさらに参加者が増え、町内会人口の約2割が参加する一大イベントとなりました。



●多くの人でにぎわっています



お知らせ

■夕涼みコンサート@西陵校区

西区 西陵校区 西陵校区自治協議会

2024-07-23

7月21日（日）西陵公民館で夕涼みコンサートが開催されました。

■健康ウォーキング@西陵校区衛生連合会

西区 西陵校区 西陵校区自治協議会

2024-05-31

5月23日（木）に、西陵校区衛生連合会主催の「健康ウォーキング」が開催され、40名を超える参加者が集まりました。

■ワイオリンとピアノによるNew Year Concert 2024@西陵校区

西区 西陵校区 西陵校区自治協議会

2024-03-01

西陵校区では「音楽のあふれる街」をテーマに、公民館でいろいろな楽器の生演奏を楽しむことができるコンサートを2月と7月に開催しています。

■西陵校区文化祭@西陵公民館

西区 西陵校区 西陵校区自治協議会

2023-11-09

文化祭シーズン到来！10月下旬から11月上旬にかけて、西区内の多くの校区で文



団体の名称で検索が可能
自分の校区や自治会・町内会の記事
だけを見ることができます

ふくコミに記事を掲載していくことで、活動の記録を蓄積していくことができます。
「Web媒体での発信はすぐには難しい」と思っている自治会・町内会の方、まずはふくコミで情報発信をしてみませんか？

【連絡先】

西区 地域支援課(西区役所3階 55番窓口)

地域広報アドバイザー 藤野ゆかり

電話：092-895-7036

メール：fujino.y10@city.fukuoka.lg.jp

ふくコミ
福岡市地域コミュニティサイト



「ふくコミ」への
アクセスはこちらから！
<https://fukucomi.city.fukuoka.lg.jp/>

